

校長室だより

第13号 令和7年7月10日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



風水害の避難訓練

7月8日（火）に「新中川の土手が決壊して、学校へ水があふれてくる」という想定での避難訓練をしました。江戸川区は、7割が海拔0メートル地帯の低地であることから、高いところへ避難する訓練が設定されています。24時間前には広域避難指示が出て安全な区外へ逃げるように、9時間前には垂直避難指示が出て、できるだけ高い所へ避難するようにとされています。学校では屋上へ避難し、救助を待ちます。どの学年も速やかに屋上避難ができました。



スクールコンサート

7月9日（水）、和太鼓音楽のZI-PANG（ジパング）の皆さんが、スクールコンサートに来てくれました。迫力がある大きな和太鼓の音に、子どもたちはびっくり。思わず耳を塞いだ子もいたくらいです。でも、次々と繰り広げられるリズムに体が動き出し、跳び上がったり踊ったりする子もたくさんいました。太鼓と篠笛の合奏や、コント仕立てのリズム打ち、子どもたちの体験コーナーなど、アンコールまでたっぷり楽しみました。



校庭の土入れ改修工事

毎年、区への要望を出し続けていた校庭の整地が、今年の夏にやっと実施されることになりました。夏休み中～9月12日（金）までの期間に、大掛かりな工事が行われます。今は校庭の土が流れてしまい表面には砂しか残っていない状態で、雨上がりには校庭の四隅に大きな水たまりができます。

なお、瑞江小の後は瑞江中の工事で、11月上旬まで校庭が使えないそうです。中学生の部活もできなくなると聞いたので、夕方に貸し出したいと考えています。